

# カキノハグサ

*Polygala reinii* Franch. et Sav.  
ヒメハギ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

森林の開発等により、生育地、個体数ともに減少している。

## 分 布

本州（近畿地方、中部地方西部、静岡県）に分布。県内では嶺南地方の一部で確認されている。

## 種の特徴

山地のやや乾いた林内に生える多年草。茎は直立し、高さ20～35cm、あまり分枝しない。葉は長さ8～17cm、幅3～7cm、薄く、鋸歯がなく、先は急にとがり、基部は鋭形またはくさび形で、短い柄に続く。5～6月頃、茎頂の総状花序に黄色の花をつける。

## 生育を脅かす要因

生育地である森林の伐採や林道工事による生育環境の消失や悪化。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）、福井県自然保護課編（2004）  
福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○															

# ソメワケキンキマメザクラ

*Cerasus incisa* (Thunb.) Loisel. var. *kinkiensis* (Koidz.) H. Ohba f. *somewake* H. Ohba, T. Wakasugi et J. Matsumoto  
バラ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

最近新品種として名づけられたもので、県内では1地点に生育するだけである。個体数は極めて少ない。

## 分 布

県内では南越前町で確認される。

## 種の特徴

キンキマメザクラに類似するが、開花時は白色だが、開花後2～3日経過すると、紅色に変じる花をつける。株全体を眺めると紅色と白色の花が混在する。

## 生育を脅かす要因

業者・マニア採取。

参考文献 大場秀章ほか（2010）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○									

# クサボケ

*Chaenomeles japonica* (Thunb.) Lindl. ex Spach  
バラ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

最近ほとんど見かけることがなくなった。人里近くの林縁に生えるので刈り取り、園芸採取される可能性がある。

## 分 布

本州と九州に分布する。県内では主に嶺南地方に分布する。

## 種の特徴

樹高は1～2m。若枝は褐色の毛がある。樹皮は縦に浅く裂け、小枝は刺となっている。葉は長楕円形～楕円形。基部はくさび形で細鋭鋸歯縁。花は3～4月に葉よりも先に開く。短枝の脇に数個つく。色は基本的に淡紅、緋紅。白と紅の斑、白等がある。

## 生育を脅かす要因

本種の生育地は人間の手の入りやすい環境である人里近くの林縁に生えるので開発、土地造成等によって大きく減少している。また、管理放棄により自然遷移も進行している。園芸採取の対象になりやすい。

参考文献 奥田重俊編（1997）、福井県植物研究会（1999）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○				○						○					